

令和7年度 事後評価シート

施策	34公衆衛生の向上と消費者の安全確保
K G I	①人口10万人当たりの食中毒患者数(令和4年から8年までの5年間県平均値) 【基準値】19.3人(H27年からR元年までの5年間平均) 【目標値】全国平均値

【細施策シート】

策シート】

細 施 策		34_03	食にまつわる健康被害防止				担当部局		保健福祉部		
							施策KGI		①		
K G I		人口10万人当たりの食中毒の発生件数									
		KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		R 4 年 度		目標値	0.79 件	目標値	0.85 件	目標値	0.95 件	目標値	0.79 件
		基準値	0.94 件	実績値	0.509 件	実績値	0.898 件	実績値	1.048 件	実績値	件
				達成率	155.21 %	達成率	94.7 %	達成率	90.6 %	達成率	%
ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	順調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価			
7 年 度	要因分析 【必須】	2025年度はノロウイルス食中毒の発生要因の一つである感染性胃腸炎の4-5月の患者数が例年より多く、冬季も例年並みの流行であったことから、外的環境のリスクが高い状態であったことが数値上昇に寄与したと考えられる。引続き営業施設への監視指導による発生防止策を講じる必要がある。									
	見直し方向性 【必須】	感染性胃腸炎の流行により、ウイルス性食中毒発生リスクが高まっている現状を踏まえ、ウイルス性食中毒予防の啓発や営業施設の監視指導を重点的に実施する。									